2026 年 7 月 11 日

九州旅客鉄道株式会社

パンタグラフ破損による架線停電に伴う輸送障害について

2026 年 7 月 10 日 19 時 12 分頃、架線停電に伴いスペースワールド駅にて車両点検を実施したところ、パンタグラフ破損を確認しました。この事象に伴い運転見合わせが発生し、多くのお客さまにご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。

本事象について、これまでに判明した状況をご報告いたします。

1　発生日時および判明場所

発生日時　2026 年 7 月 10 日（金）19 時 12 分頃

判明場所　スペースワールド駅

当該列車　下り特急列車（特急ソニック５０号　６両編成　乗車人員約 190 名）

2　概況

19 時 12 分頃、小倉駅～八幡駅間下り線において架線停電が発生したため、スペースワールド駅で当該列車の車両点検を実施したところ、パンタグラフの異常を確認しました。その後の調査でパンタグラフ破損により自力走行ができない状態であるため、ご乗車のお客さまには降車していただきました。また、当該区間の架線設備の点検を実施したところ、架線設備の一部損傷が 発見され修繕を行い異常がないことを確認し、23 時 40 分に運転を再開しました。

3　時系列

7 月 10 日（金）

19：12　小倉駅～八幡駅間下り線において瞬間的な架線停電が発生

19：16　スペースワールド駅ホームより車両状態確認　※5 号車パンタグラフ異常を確認

21：04　架線設備の点検開始

21：20　車両社員が到着しパンタグラフの調査開始

23：34　架線設備の損傷箇所の復旧及びその他架線設備の点検を完了し架線の送電を再開

23：40　小倉駅～折尾駅間　運行再開

4　列車影響

【運　　休】　特急列車　9 本（上り　4 本、下り 5 本）

普通列車 26 本（上り 12 本、下り 14 本）

【遅　　延】　特急列車　9 本（上り　8 本、下り 1 本）260 分～24 分

普通列車 10 本（上り　8 本、下り 2 本）129 分～15 分

【影響人員】　約 20,000 人

5　原因

パンタグラフ損傷に至った原因につきましては、現在詳細な調査を実施しております。

6　今後の対応

本事象に対して原因究明を進め、再発を防止するとともに、今後も安全を最優先した列車運行に努めてまいります。